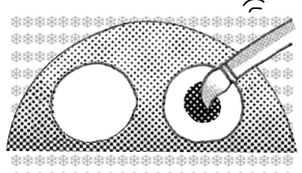
家族で読むページ



専門家庭教師の眼 2019 4

過去問の活用で逆転合格へ手！

協力：麻布個人指導会

東京・神奈川の中学入試まで、あと3か月。これからは過去問の演習が受験勉強の中心となります。

今回は麻布個人指導会の算数と国語のベテラン講師二人に、過去問をどのように使えば効果的なのか、過去問演習の心構えや入試問題を解くヒントをアドバイスしてもらいました。

ぜひ、参考にして下さい。

堀田（ほりた） 正章（まさあき） 講師

大手進学塾にて受験指導に携わり、現在は中学受験専門・理系教科指導の家庭教師として活躍中。家庭教師としても20年以上のキャリアを誇る。当会でも指折りのプロフェッショナル。

最近の合格実績
筑波大駒場、開成、麻布、武蔵、桜蔭、女子学院、雙葉、慶応中等部、早稲田、豊島岡女子、吉祥女子、立教女学院、頌栄、学習院、巣鴨、本郷、浦和明の星女子など。

算数 時間のマネージメントが、合格への鍵

●なぜ、過去問を解くの？

志望校の過去問を解く目的は、大きく二つあります。一つは、苦手単元探しのためです。特に冬休みの前までは、苦手な単元や苦手な出題形式を見つけて、見つけ次第つぶしていくことが大事です。入試問題は総合問題ですから、過去問演習をすることによって苦手な分野を発見することができます。

もう一つは、時間配分など入試本番のシミュレーションとして利用するためです。過去問が解けた、解けなかった結果ではなくて、たとえば、ケアレスミスをなくすための見直しはどのようにするのか、実戦の中で練習することができます。

具体的に言うと、入試の時に時間を余らせて、最後にまとめて確かめるというのは、多くの場合無理があります。だいたい、時間が余らないのが普通ですから。

ではどうするかというと、解けたと思う問題も、すぐに飛びついて答えを書くのではなく、本当に大丈夫か、問題文の条件をチェックしたり、自分で書いた式を見直してケアレスミスがないか確認するのです。この見直しの練習を過去問を使ってやっておかなければなりません。慣れてくると、一問につき30秒から1分でできます。これは、見直す癖をつけることによって、解けたと思う問題を、一問ずつ確実に○にするための練習です。

広く言えば、時間のマネージメントの練習のために過去問を利用するということですが、これは非常に重要です。

●半分取れる学校の過去問から始めよう！

過去問はどの学校から始めればよいのか、よく聞かれますが、私は、半分取れる学校から解くことをお勧めします。半分取れないと、直しに時間がかかり効率的ではありません。もし、受験校の中にそのレベルの学校がないのであれば、受験校以外の学校でもかまいません。

年度にもこだわる必要はありません。長い間出題傾向が変わっていない学校は、どこから始めてもかまいません。問題をざっとみて「習ったことのある問題だ、やってみよう」でかまいません。ただ、出題傾向が変わってしまっている学校については、以前の問題はそんなに力を入れても仕方ないので、変わってからの問題を集中してやります。最近傾向が変化した学校で、過去問の量が足りなければ、私の方で類似の問題を探して補完するようにしています。

●答え合わせと、直しはすぐに終わらせる

具体的な過去問の解き方としては、慣れるまでは時間無制限でかまいません。ただし、時間内にここまで解けたということを後で見て分かるようにしておいてください。練習していく中で、時間内に収められるようにしていけばいいのです。過去問は解き終わったらすぐに、自分で答え合わせをして下さい。直しも、覚えているうちにすぐやるのが、時間の節約になります。

問題を解くときには、式をちゃんと書くことが重要です。見直しの時に式がないと検証できませんから、合っているかどうか運次第といった感じになってしまいます。そこで本番と同じ形式の問題を入手できるときには、私は余白の使い方など細かい指導もします。

●解き直しの目標は合格者平均点！

主に第一志望校の過去問ですが、合格者平均をクリアするまでは、2回目・3回目もやったほうがいいと思います。答えを覚えてしまっても気にする必要はありません。

その学校の入試問題に慣れることが重要です。

●真っ正直に解くだけが、解き方ではない

数の性質・場合の数・規則性の問題は、難問でもパターン化されている場合がありますから、そこは覚えてしまわなければダメです。また、答えが整数の場合は、限定されてしまうので、あてはめて探してもいいのです。ひとまず、問題文の条件に合いそうな数を入れて計算してみて、うまくいかなかったら調整すればいいわけです。

中学入試では、初めから答えを探しなさいという趣旨の問題も多くあります。順番に調べていくしかない問題です。これも、過去問をやるときに大事な練習の一つです。

国語 たかが過去問、されど過去問

原（はら） 静香（しずか） 講師

中学受験文系教科指導の専門家で、明るい人柄で人気の講師。着実に成績を引き上げる指導技術には定評がある。毎年国語嫌いの受験生を指導して第一志望校合格へと導いている。

最近の合格実績
女子学院、雙葉、駒場東邦、早稲田実業、豊島岡女子、白百合学園、鶴友学園、浦和明の星女子、学習院、暁星、大妻、共立女子、普連土、跡見、山脇など。

●過去問は、学校のレベルに合った問題集

国語は、入試で同じ文章が出題されることはありませんが、自分の行きたい学校の問題を体にたたきこむことは絶対に必要です。時間は有限ですが、第三志望くらいから始めて、最終的には、第一志望校は10回分くらい挑戦してください。

もちろん、やりっぱなしでは力はつきません。弱いところを補強して裏支えするのですが、この点は塾の先生や、われわれ家庭教師の大事な仕事だと思っています。

●原寸大の解答用紙を用意して、時間通りに！

国語では、学校によって解答用紙の大きさが重要になります。たとえば、記述問題で字数の指定があればよいのですが、スペースだけの場合があります。決められたスペースにどのくらい書けるのかは、実際に原寸大で練習しなければわかりません。

残り3か月の時期ですので、ここからは得点力を上げるためのヒントを述べます。まず、知識問題ですが、今使っているまとめの教材を1冊きっちり仕上げましょう。

漢字は、意味を理解して文章の中で覚えるのが大事。入試では、間違えやすい同音異義語・同訓異字がよく狙われます。また、よく出る和語の読みも確認しておきましょう。

●説明文はテーマから、物語文は心情の変化から

説明文は、漫然と読むのではなく文章のテーマを考えながら読むことが大切です。そのヒントは、出典にある本の題名や、初めの方の段落にある「問いかけ」の文章です。

テーマをつかまえたら、キーワードに着目します。キーワードとは、その言葉なくしては文章が成り立たない大事な言葉ですから、キーワードに絡んだ問題は必ず出題されます。キーワードは「～とは」という形で言い換えられていることが多いので、そこに気づいているかよく問われます。

キーワードに限らず、言い換えられている箇所は問題にされやすいので、本文を読みながら、線を引いておくといいです。

物語文では、主人公の心情の把握が中心となります。割と多く出題されるのは、悩んでいる主人公に、親・先生・先輩など目上の人がアドバイスをする内容で、そこで主人公の「気づき」がポイントになります。

●選択問題を解くヒント

まず、選択肢を選ぶ問題では、選択肢だけを読んで解くと出題者のワナに引っかかることになります。必ず、本文と照らし合わせて判断して下さい。

また、選択肢の中に「全く」「完全に」「唯一」など限定する語句が入っていたり、言い切っている選択肢は、あやしいと考えて下さい。

また、一読して「これが正解だ」と思われる選択肢は逆に疑ってください。出題者の側からすれば、正解の選択肢はすぐにはわからないように、言い換えて隠す場合が多いのです。

●記述問題は、書かなければ始まらない

記述問題は、まず設問をきちんと読んで、何を聞かれているのか把握します。ここがいい加減だとピントの外れた解答になります。形式的には、理由を問われているのであれば文末は「～から」「～なので」、名詞を問われているのであれば、「～こと」となります。

解答を作るコツは、まず、述部を決めて、それから、主語や理由などを加えていくことです。

たとえば、「主人公がライバルに負けてくやしかったから」という解答をつくるためには、先に「くやしかった」という落ちを決めて、なぜくやしかったかその理由を付け加える手順です。述部をきめておかないと、運動会で2着だったとか、レース後にライバルに笑われたとか、周辺部分に目がいってとりとめのない解答になりかねません。

記述が苦手な場合には、初めは単語でもいいですから、何かしらひねり出して書くことが大事です。過去問でも、模範解答を見て「こんな解答は書けない」という受験生がいますが、模範解答は大人の書いた文章ですから、全く同じである必要はありません。必要な文言が入っていれば十分点数はもらえます。

私の指導では、合格点がつくまでは何度でもダメ出しをして書き直しをしてもらいます。最後は根比べになりますが、入試直前まで継続することが大事です。皆さんもぜひ、最後まであきらめずに取り組んで下さい。

教務の現場から❼

●風通しの良いご家庭…

以前は、ご家庭に伺ったときに、直近のテスト結果がどこにあるか大捜索が始まる場面を何度か目撃しました。最近は、成績関係の資料をファイリングしてしっかり管理されているご家庭が多く、志望校や現状の苦手箇所などもお子さんとご父母とで、共通の認識ができあがっていて、スムーズにご要望をお聞きできる気がします。週末にご父母が勉強を見ていたり、日頃から親子の間で志望校のことなど話す機会が多いのであれば、大変結構なことと思います。

しかしその一方で、中学入試で無理をしない安全運転が増えると、個人的には何か物足りなさを感じてしまいます。人間の細胞の中には1か月で生まれ変わるものもあるそうです。残り3か月でまだまだできることはあるはず。何でもご相談いただければと思います。

教務：高野

学生は一切派遣していません

創立33年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

256校にのべ732名の受験生が合格いたしました

2019年度　中学合格実績（五十音順）

男子 ＝127校のべ390名の輝くゴール＝				女子 ＝129校のべ342名の輝くゴール＝			
青山学院	2名	成蹊	2名	青山学院	3名	頌栄女子学院	6名
浅野	4名	聖光学院	4名	青山横浜英和	3名	女子学院	3名
麻布	5名	成城	7名	跡見学園	5名	白百合学園	2名
市川	9名	世田谷学園	5名	市川	8名	成蹊	3名
栄光学園	2名	専修大松戸	4名	浦和明の星	7名	洗足学園	4名
江戸川取手	2名	高輪	5名	桜蔭	3名	専修大松戸	4名
海城	5名	中央大附属	3名	鷗友学園	3名	中央大附属	3名
開成	3名	筑波大駒場	1名	大妻	5名	中央大附属横浜	3名
開智	5名	東京都市大付属	7名	大妻中野	4名	東京女学館	5名
学習院	7名	東京農大一	3名	開智	3名	東邦大東邦	7名
鎌倉学園	3名	桐朋	6名	学習院女子	4名	東洋英和	5名
暁星	5名	東邦大東邦	8名	鎌倉女学院	2名	豊島岡女子	8名
慶応湘南藤沢	2名	獨協	7名	吉祥女子	5名	日本女子大附属	4名
慶応中等部	4名	日大二	2名	共立女子	6名	広尾学園	4名
慶応普通部	2名	広尾学園	5名	慶応湘南藤沢	2名	フェリス女学院	1名
攻玉社	6名	法政大学	5名	慶応中等部	2名	富士見	4名
国学院久我山	4名	法政第二	3名	恵泉女学園	4名	雙葉	2名
駒場東邦	6名	本郷	8名	光塩女子学院	2名	普連土学園	5名
栄東	16名	武蔵	2名	晃華学園	3名	三輪田学園	4名
サレジオ学院	3名	明大明治	3名	国府台女子	2名	明大明治	2名
芝	8名	立教池袋	3名	香蘭女学校	3名	山脇学園	6名
芝浦工大附属	3名	立教新座	5名	国学院久我山	3名	横浜共立	3名
渋谷教育渋谷	3名	早稲田	9名	栄東	12名	横浜雙葉	3名
渋谷教育幕張	4名	早稲田高等学院	2名	実践女子学園	5名	立教女学院	3名
城北	7名	早稲田実業	1名	渋谷教育渋谷	2名	早稲田実業	1名
巣鴨	7名	公立一貫校	3名	渋谷教育幕張	2名	公立一貫校	3名
逗子開成	4名		他多数合格	淑徳与野	3名		他多数合格

〈本年度男子受験生の実数は125名です〉　〈本年度女子受験生の実数は92名です〉

※受験まで指導しなかったケースや、夏期、冬期だけの短期の在籍生は含んでいません。

“勝てる”勉強を積み上げて、憧れの志望校に合格しよう！

これまでの33年間もそしてこれからも中学受験を支える家庭教師を派遣します

「成績を伸ばしたい。志望校に合格させたい。」この家庭の要望に、当会は創立以来、中学受験の〝専門家庭教師〟のみを派遣してお応えしてまいりました。中学受験のサポートは、ぜひ当会にお任せ下さい。

入会の制約のない体験授業

入会は前提ではありません。また事前に申込書にご記入や、費用をいただいたりすることはありません。

■体験授業は入会が条件ではありません。体験授業で授業内容を判断してご入会の可否をお決め下さい。体験授業の後でも入会を見送ることができます。
■体験授業は担当講師で行います。体験授業だけの講師ではありません。
■指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
■体験授業は1時間30分ですが、前後に講師とお話しする時間もお取りいたしますから、合計2時間程度の時間をお考え下さい。
■体験授業といえども実りある指導にするため打ち合わせをします。
■万一の場合には別の講師を人選し、再度体験授業を受けられます。

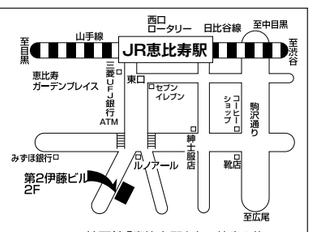
指導料は完全な後払い

●入会金 20,000円（税別）　一家庭無期限有効
●月額指導料 48,000円～72,000円（税別）
［週1回（各2時間）の授業で月4回の場合］
※入会金は体験授業でご納得いただいた後のご請求です。
※指導料の範囲は講師の経験・実績によります。

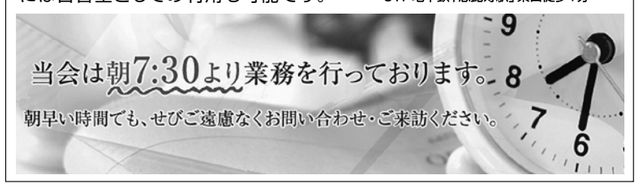
○入会金は体験授業でご納得いただいた後でご請求いたします。
○指導料は月単位の完全な後払いです。入会後に必要な費用は月々の指導料と講師の交通費のみで、管理費等の不明瞭な費用はありません。
○長期前納、ローン、チケット、預かり金、教材の販売、退会の場合の解約金は一切ありません。
○指導開始後も、多くの学校に受験生を送り込んできた当会の教務が受験校のご相談など、さまざまなサポートをさせていただきます。

中学受験専門の講師による1対1個人指導教室を併設

家庭と教室とで指導する講師に違いはありません。全員が中学受験専門の講師です。教室は広い空間を確保し、圧迫感のない対面形式の授業を実現しています。また、授業の前後には自習室としての利用も可能です。



JR 地下鉄「恵比寿駅」東口徒歩1分



●中学受験専門家庭教師派遣
麻布個人指導会

●固定電話から　0120-14-3004
●携帯電話から　03-3440-1940
《受付時間》朝7：30～夜8：00（日・祝除く）※当会は朝7：30より業務を行っております。朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせ下さい。

●HPで最新情報更新中
麻布個人指導会　検索
〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F